



TITLE:

露西亞ニ於ケル資本主義ノ發達ノ
特徴ト最近ノ大革命(五)

AUTHOR(S):

米田, 庄太郎

CITATION:

米田, 庄太郎. 露西亞ニ於ケル資本主義ノ發達ノ特徴ト最近ノ大革命(五). 經濟論叢 1918, 6(1): 76-88

ISSUE DATE:

1918-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/127318>

RIGHT:

露西亞ニ於ケル資本主義ノ發達ノ特徵ト

最近ノ大革命 (五)

米田 庄太郎

第一節 社會進化ト資本主義

(四) 西 歐 主 義 (其二)

くろひん Alexander Ivanovitch Herzen (1812-1870).

西歐主義者トシテ、ベリンすきーノ仕事ノ繼續者トナリ露國いんてりげんちや階級ノ有力ナル指導者トナリシ人ハ、へるつえんデアッタ。彼ノ思想生活モ亦甚ダ複雑ナル徑路ヲ通ツテ發達シテ居ル。彼ハ幼年時代ニハ佛國ノ思想家ノ著作ニ親シミ、革命ト共和政治ヲ以テ其ノ理想トシテ居ッタ。併シ年長ジテ獨逸ノ哲學殊ニヘーゲルノ哲學ヲ學ビ、夫ヨリヘーゲル左黨ノ哲學殊ニふおいえるばつはノ哲學ニ移リ、遂ニ英佛ノ實證主義ニ達シタノデアアル。而シテベリンすきーガ晩年ニ到達セル思想ヲ、大ニ又花ヤカニ展開シタノデアアル。此クテ彼ハ西歐主義思潮ノ内部的發達ニ於テモ、眞ニベリンすきーノ後繼者デアッタ。併シ彼ノ思想ハ其後ベリンすきートハ、餘程異ナレル方向ニ發達シタ。茲ニ彼ノ思想ヲ、其ノ發達ノ順序ニ從フテ、詳シク説述シテ居ル暇ハナイ

カラ、特ニ其ノ最後ノ階段ニ就テ之ヲ簡單ニ説述スルニ止メテ置ク。

へるつえんハ始メハ西歐文化ノ甚ダ熱烈ナル讚美者デアツタ。而シテ彼ハ露國ノ救済ハ西歐ヨリ來ルモノト信ンジテ居ツタ。此クテ彼ハ熱心ニ西歐文化ヲ謳歌シ、其ノ方針ニ從フテ露國ノ進歩ヲ導カントシタ。サレバ彼ハ、サキニモ述ベシ如ク、すらゲ主義者カラハ、西歐ノ法服ヲ着タ馬丁トマデ罵ラレタノデアル。而シテ千八百四十七年露國ヲ去ツテ西歐ニ移レル際ニハ、彼ハ堅ク右ノ確信ヲ抱イテ居ツタノデアル。然ルニ西歐ニ移リテ後、自カラ親シク其ノ社會狀態ヲ觀察シテ其ノ真相ヲ究メ、且ツ千八百四十八年ノ革命ノ結果ヲ見ルニ及ンデ、彼ガ幼年ノ時ヨリ懷抱セシ革命ニ對スル神秘の信仰ハ、全ク破壊サレタ。彼ハ其ノ革命ハ決シテ反動力ノ大ナリシガ爲メニ失敗セシモノデナク、革命夫レ自身ノ本來ノ缺陷ニヨリテ當然失敗セシモノナルヲ覺ツタ。而シテ之レト同時ニ、西歐文化ニ對スル彼ノ見解ハ根本的ニ一變シタ。

今彼ノ考フル處ニヨレバ、西歐文明ハ彼ノ尤トモ賤メ、彼ノ尤トモ嫌惡スル「ぶるぢゅあ」凡俗者ヲ產出シツツアル。「凡俗、ぶるぢゅあハ西歐ノ進ミ行キツツアル理想デアル」。「凡俗、ぶるぢゅあハ西歐文明ノ最後ノ様式デアル」。「凡俗、ぶるぢゅあハ無制限の私有財産制度ヲ基礎トスル文明ノ最後ノ言葉ニシテ、其ハ民主化スル貴族制又ハ貴族化スル民主制デアル」。但シへるつえんガ此ノ如ク極力排斥セシぶるぢゅあ凡俗ト云フハ、直チニ一ノ社會階級ヲ意味スルモノデナク、ぶるぢゅあ階級ノ勝利ニヨリテ、西歐諸國ニ於テ大ニ發達シ、萬事ニ浸潤シ來レル淺薄化、凡俗化、平均化ノ傾向其物ヲ意味スルノデアル。サレバ彼ハ西歐ノ社會主義其物モ、ぶるぢゅあ化シ

凡俗化シテ居ル、否ナ西歐ノ社會主義ハ同一ノ凡俗化、平凡化ノ傾向ノ一層發達セルモノニ外ナラヌトサヘ考ヘタノデアル。此クテ彼ハ露西亞ハ決シテ西歐ノ跡ヲ追フテ進行ス可キモノデナク、否ナ斷然西歐進化ノ方針ヲ排斥シテ、夫レ自身ノ特別ナル方針ヲトツテ進行ス可キモノト考ヘタ。而シテ夫レガ爲メニ、彼ハ先ヅ「露西亞ハ歐羅巴族ニ屬スル一民族デアルガ故ニ、不變的ナル生理學的法则ニ從ヒ、羅甸及ヒ日耳曼諸民族ノ通過シ來レルト同一ノ進化過程ヲ追フテ進マネバナラヌ」ト見ル説ヲ排斥シテ、生理學ノ法典ニハカカル餘文ハ全ク見出サレズ、進化ノ一般の「法则ハ、豫見シ難キ無限數ノ變易ヲ許容スルモノナルヲ、論證セント試ミテ居ル。此クテ、彼ハ露西亞民族ガ特異ナル進化ヲナスコトニ就テ、何等ノ生物學的障害ノ存在セザルコトヲ主張シテ居ル。彼ノ考フル處ニヨレバ、「自然ニ於テモ、亦人類生活ニ於テモ、異ナレル動物ノ種ノ交配、種々ナル歴史の運命ノ交配、及ヒ政治的諸形態ノ交配等ヲ障害シ得ル何等ノ特權モ、何等ノ手段モ世ニ存在シナイ。當ニ進化ノ方面及ヒ慣習ノ形態ガ變化スルノミナラズ、更ニ種々ナル運命ニ從フ新シキ民族及ヒ國民ガ創造サレル。米國民ノ如キハ其ノ一適例デアル」。而シテ「今若シ米國民ニ於テ見ルガ如ク、新シキ土地カ舊諸民族ノ混合ニヨリテ、新シキ特別ノ一國民或ハ一民族ヲ產出シ得ルモノナラバ、西歐諸民族トハ異ナレル條件ノ下ニアリテ、又其ノ生活法ニ於テ異ナレル起源ヲ有シテ、獨立ナル發達ヲナシ來レル露國ガ、今後ノ發達ニ於テ彼等ノ方針ニ從ハネバナラス理由ハ毫モ存在シナイ。殊ニ露國ノ先覺者ガ彼等ノ進化方針ノ甚ダ不健全、甚ダ危險ナルヲ觀破スルニ於テハ、却テ之ヲ避クントスルノガ當然デアル可キデアル」。

然ラバへるつゝんハ露國ノ發達ヲ如何ナル方針ニ導カントシタカ。彼ノ論スル處ニヨレバ、露國ハ是レマデ其レ自身ノ何物ヲモ發達サセナカツタ。而シテ大ニ他國民ノ影響ヲ受ケタ。而モ其ノ影響タルヤ、只表面上ニ止マリ、其ノ奥底ニ於テハ露國ハ常ニ夫レ自身特有ノ或物ヲ保存シテ居ツタ。夫レハ即チみゝる制度、地方共同團體制度デアル。實ニもんぢりあん民族ノ蠻風ヨリ露國民ヲ救フタノモ、亦西歐風ノ大地主制度ヤ、獨逸風ノ官僚政治ヨリ露國民ヲ救フタノモ、此ノ地方共同團體制度ノ力デアツタ。今日デハ此ノ制度ハ餘程破損シテ居ルガ、而モ尙ホ國家ノ壓迫ニ堪ヘテ自己ヲ保持シ得ルダケノ力ヲ具ヘテ居ル。而シテ此ノ制度カ全ク滅亡セズ、私有財産制度カ地方共同團體ノ財産ヲ全ク破壊スルニ至ラナカツタノハ、實ニ露西亞人民ノ幸福デアル。西歐諸國民ガ多年資本主義ノ害惡ニ苦メラレタル後、今ヤ其ノ重要ヲ痛切ニ感ジ、社會主義トシテ主張シ來レル一定ノ社會制度ハ、露國民ハ幾世紀間モ連綿トシテ之ヲ保持シテ居ルノデアル。サレバ露西亞民族ノ將來ノ發達ノ方針ハ、資本主義ヲ發達サセルコトデハナクシテ、却テ斷然之ヲ退ケ、而シテ箇人ニ自由ヲ與ヘツツ地方共同團體ヲ保持シ、又國民的統一ヲ固持シツツ地方自治制度ヲ益々擴張スルコトデアル。尙ホ一層精確ニ云ハハ、露西亞民族特有ノ生活法ト西歐ノ科學トヲ結合シ總合スルコトデアル。此クテ將來ノ佛國人ハ勞働者デアルト思ハル如ク、將來ノ露西亞人ハ農民デアル可キデアル。尙ホ露西亞ノ農民ハ、自國ノ將來ノ發達ノ基礎デアルノミナラズ、今ヤ西歐諸國民ガ、其ノ經濟的改造ノ爲メニ畫策シツツアル處ヲ見レバ、更ニ將來ノ世界文明ノ發達ニ對シテ一定ノ根本的要素ヲ貢獻スルモノナルコトカ認メラレル。夫等ノ要素ト云フハ、

即チ各箇人が土地ヲ使用スル權利、地方共同團體ノ土地所有權、及び地方自治制デアル。此等ノ三要素ヲ基礎トシテ、將來ノ露西亞ガ發達シ得ルバカリデナク、將來ノ世界文明モ亦、ヤハリ此等ノ三要素ヲ其ノ基礎要素中ニ計ヘネバナライノデアル。

以上述べ來リシ處ニヨリテ見レバ、へるつえんノ思想ハ、彼ノ晩年ニ至ツテ、種々ナル點ニ於テすらゞ主義ノ保守ノ思想ニ接近シテ來タコトカ認メラレルノデアルガ、へるつえん自身モ之ヲ認メテ居ツタノデアル。要スルニへるつえんノ早代ノ著作ニ於テハ、西歐文化ニ對スル熱誠ナル憧憬、強烈ナル革命的精神、明確ナル無政府の傾向等ガ認メラレルガ、彼ノ年、長ズルニ從フテ其等ノ傾向ハ段々ニ軟化シ、而シテ穩和ナ又ハ保守のナ傾向ガ、却テ強マツテ來タコトヲ見ルノデアル。

殊ニ彼ノ遺著ノ中ニ見ユル晩年ノ思想ニ於テ、此ノ傾向ガ明カニ認メラレル。例ヘバ「一舊友ニ與フル書」ノ中ニハ、彼ハ暴力ニヨリテ出產ヲ早メルコトハ出來ルカ、併シ早く生レタカラトテ、其ノ子ハ自然ニ生マルルヨリモ完全デアルトハ云ハレナイ如ク、革命ニヨリテ急激ニ理想の社會ヲ實現スルコトカ出來ルニシテモ、此ノ如クニシテ生レタル社會ハ、漸次ニ發達シタモノト同ジク、健全デアルトハ保證シ難イ」ト論ジ、又「余ハ以前ノ革命的方法ヲ信ジナイ。余ハ過去及ビ現在ニ於ケル人類ノ進歩ヲ理解シ、如何ニシテヨク之レト步調ヲ保ツ可キカヲ知ラント欲スルノデアル。余ハ路ヲ迷フタリ、又人民ガ自分ニ隨フヲ欲シナイ程、或ハ隨ヒ得ナイ程、遙カニ先キニ走り行クコトヲ欲シナイ」ト云フテ居ル。併シ茲ニ注意ス可キハ、彼ヲ崇拜シ、彼ノ指導ヲ仰ゲル青年いんてりげんちやハ、只彼ノ革命的思想ノ方面ノミヲ見テ、晩年ノ比較的ニ保守のナル

思想ノ方面ニハ、全ク注目シテ居ラナカツタコトデアル。サレバへるつえんノ當代ニ及ボセシ影響ハ、主トシテ彼ノ革命的思想ノ方面ヨリ來リ、其ノ保守的思想ノ方面ハ殆ンド與ツテ居ラナイト云フテモ宜カラウト思フ。

要スルニへるつえんハ西歐主義ノ代表的思想家ト認メラレテ居ル人デアルカ、併シ後ニハすら、主義ト同ジクヤハリ西歐文化ノ進化方針ヲ排斥シ、露國特有ノ進化方針ヲ立テ、資本主義ノ階段ヲ通過セシメズシテ、非資本主義的ニ露國ノ發達ヲ導カントシタノデアル。

ちえるにしえぐすぎー Nikolai Govrilovich Chernishevsky (1828-1889).

へるつえんハ、前ニ述ベシ如ク、千八百四十七年に露國ヲ去ツタガ、其後再び母國ニ歸ヘラズ、常ニ西歐諸國ニ漂泊シテ世ヲ終ツタ。サレバ彼ハ外國ニアリテ、ベりんすきーノ仕事ヲ繼續シ、進歩的ナ又過激ナ露西亞ノいんてりげんやヲ指導シテ居ツタノデアルガ、彼ニ次デ露國內ニアリテベりんすきーノ仕事ヲ繼續シ、大ニいんてりげんちやノ上ニ影響ヲ及ボシタ思想家ガ一人アツタ。夫レハちえるにしえぐすぎーデアツタ。彼ハ實ニ露國ノ「人民主義」運動ノ主ナル理論家ト見做サレテ居ツタノデアル。

ちえるにしえぐすぎーノ思想生活ノ發達經路モ、ベりんすきーヤへるつえんノ夫レト大ニ似タ處ガアル。彼モ始メハヘーげるノ影響ヲ受ケテ居ツタガ、夫レヨリヘーげる左黨ノ哲學ニ移リ、殊ニふおいえるばつはノ哲學ニ心酔シ、而シテ之レト同時ニ英佛ノ實證主義ノ影響ヲモ受ケタガ、併シ彼ノ哲學思想ノ最トモ著シキ特徴ハふおいえるばつはノ唯物主義ノ徹底的主張デアツタ。彼

ノ思想ガ如何ニ根本的ニふゐえるばつはニヨリテ影響サレテ居ツタカハ、彼ノ哲學上ノ主要作「哲學ニ於ケル人類學の原理」(千八百六十年)ノ題目、其物が、尤トモヨク之ヲ證明シテ居ルノデアル。

ちえるにしえづすきーハ、認識論的ニモ亦形而上學的ニモ、ふゐえるばつはノ人類學說ヲ受ケ入レ、之ヲ唯物主義的ニ一層徹底サセタノデアル。而シテ其ノ哲學上徹底的ナ唯物主義ヲ奉セル當然ナ結果トシテ、彼ハ簡人的生活モ亦社會の歴史的生活モ、總テ決定主義ノ原理ニヨリテ嚴格ニ支配サレルモノニシテ、而シテ利己心ハ道德ノ根本原則デアルト考ヘタ。併シ茲ニハ此等ノ根本問題ニ關スル彼ノ思想ヲ、詳シク説述シテ居ル暇ハナイカラ、唯物主義、決定主義及ヒ利己主義ニ基ツイテ立テラレタル彼ノ社會學の及ビ社會政策學の思想ノ骨髓ヲ、直チニ概説スルコトトスル。

今ちえるにしえづすきーノ考フル處ニヨレバ、社會ハ簡人ノ總計ニ外ナラヌ。團體生活トハ簡人生活ノ總計ヲ意味スルモノデアル。而シテ其ノ早代ノ階段ニ於テハ、地理的及ヒ氣候の條件ニヨリテ支配サレルガ、文明社會ニ於テハ此等ノ外部の影響ハ第二次のモノトナル。歴史の進化階段ニ達セル民族ニアリテハ、其ノ職業ヤ慣習モ、單ニ自然ノ影響ヤ、又自然ノ生産物タル氣質ノ影響ニヨリテ、説明シ得ラレルモノデナイ。文明社會ニ於テ主要ナル勢力トナルモノハ、理性デアル。氣候モ、土地モ、資本ノ力モ、勞働ノ力モ、總テ思想ノ發達ニ比スレバ、之ヲ觀過シテモ差支ハナイ程デアル。思想ノ發達ヨリシテ萬事が起リ、萬事が衝突スル。萬事皆ナ只思想ノ發達

ヲ土臺トナスモノデアル。而シテ此ノ思想ノ發達ナルモノハ、自然的必然的ニ行ハルルモノデア
ルカラ、進歩ハ一ノ物質的必然デアル。夫レハ單ニ箇人并ニ種族ニ於テ、決定主義的ニ行ハルル
人間ト云フ有機體ノ生長ノ法則ニ外ナラス。モットモ社會ノ進化ニ於ケル進歩ノ要素ハ、自然ノ
進化ニ於ケルモノヨリハ遙カニ複雑デアル。隨フテ社會ニ於ケル進歩ノ法則ヲ發見スルコトハ甚
ダ困難デアル。而モ其ノ法則ノ性質ハ、生命ノ他ノ一切ノ方面ニ於ケルモノト毫モ異ナラナイ。
而シテ人類ノ歴史ニ於ケル進歩ノ一般的過程ハ、如何ナルモノデアルカト云フニ、先ヅ形式的ニ
考フレバ、夫レハ短期ノ昂奮時代と、長期の沈靜時代トノ交代の連續デアル。強キ人格者或ハ最
優秀人格者ノ努力、或ハ少クモ彼等ノ要求ノ或物ハ、永キ困難ノ後ニ始メテ社會ニヨリテ理解サ
レ、而シテ社會ハ之ヲ實現スル爲メニ大ニ活動シテクル。併シ此ノ活動時代ハ永ク續カズ、社會
ハ半途ニシテ疲勞シ沈衰スル。此クテ強キ人格者ノ再ヒ現ハルルマデ、永キ沈靜時代ハ續クノデ
アル。而モ其ノ短キ活動時代、尊キ昂奮時代ノ間ニハ非常ナル變動ガ起ル。「進歩ハ緩除ニ行ハ
ルルガ、而モ其ノ十分ノ九マデハ強烈ナル活動ノ短時期間ニ成就スルモノデアル」。サレハ全體カ
ラ見レハ「歴史ノ運動ハ甚ダ緩除デアルガ、併シ其ノ進歩ノ殆ンド總テハ飛躍的ニ行ハレテ居ル
ノデアル」。各飛躍ノ後ニハ必ズ反動ハ起ル。而モ亦各反動ハ必然的ニ一層大ナル進歩ニ刺激ヲ與
ヘルノデアル。

今人類ノ進歩ヲ上述ノ如クニ解スル見解ハ、一見スレバ強キ人格者、偉人ノ歴史の役目ヲ非常ニ
重要視シ、彼等ヲ以テ歴史ノ創造者デアルト解スルモノノ如クニ考ヘラレルガ、併シ之レハ決シ

テ其ノ眞意ジナイ。大ナル歴史的事件ハ何等ノ箇人ノ意志ニモ、又何等ノ人格者ニモ依屬スルモノデナイ。其ハ引力ノ法則ヤ、有機的生長ノ法則ノ如クニ、恒定不變ナル法則ニ從フテ實現サレタルノデアル。併シ此ノ必然的ナル進歩ノ過程ノ緩急ハ、前以テ決定又ハ豫見シ難キ種々ナル事情ニ依屬スルモノデアル。而シテ此等ノ事情ノ中ノ尤トモ重要ナルモノガ、即チ強キ人格者ノ出現デアル。彼等ハ其ノ活動ノ性質ニコリテ、事件ノ不可變的進行ニ一定ノ特色ヲ與ヘ、其ノ速度ヲ或ハ早メ或ハ後ラシ、而シテ彼等ノ勝レタル力ニコリテ、民衆ヲ動カス混沌タル諸勢力ニ、判然タル方向ヲ與ヘル。併シ是レ強キ人格者ノ成シ得ル總テデアル。サレバ強キ人格者ハ、只彼等ノ時代ノエーゼント、只歴史の必然ノ一要素ニ外ナラス。決シテ歴史的事件ノ創造者 進歩ノ創造者デハナイノデアル。

ちえるにしえずさきハ人類進歩ノ過程ヲ形式的方面ヨリ見テ、以上述ベシガ如クニ解シタノデアルガ、更ニ其ノ内容ノ方面ニ就テハ、之ヲツマリ公産主義コレクティヴィズムヘノ進歩ト解シタノデアル。彼ノ論ズル處ニヨレハ、公産主義のナルみーる制度ハ社會團體ノ經濟的及ヒ社會的組織ノ原始的形態デアル。而シテ之レニ次テ私有財産制度ガ發達スル。併シ其ノ私有財産制度ハ結局瓦解シテ豐富ナ又高等ナ内容ヲ具ヘタル公産主義ガ復活スル

此ノ如クニ社會ハ結局其ノ出發セル原始形態ニ復歸スルト云フノハ、歴史的發展ノ法則デアル。但シ最後ノ形態ハ、其ノ内容ニ於テ大ニ豐富ニシテ、又高等ナルモノデアルト云フ點ニ於テ、原始形態トハ異ナツテ居ルノデアル。而シテちえるにしえずさきノ此ノ思想ハ、ヘーゲルノぢあ

れくちくニ淵源ヲ發セルモノナルハ明白デアルガ、之レト同時ニ又ゞいこのこるし、え、りこるし
說(歷史的循環說)ノ影響ヲモ示シテ居ルノデアル。要スルニ彼ハへーげるノ發達ノ觀念ヲ、ゞい
この循環說ノ主意ニ從フテ解釋セント企ダテタノデアル。

却說ちえるにしえゞすきハ、社會進化ノ本質ヲ以上述ベシガ如クニ考ヘタノデアルガ、然ラ
バ彼ハ露西亞民族ノ社會的進化ノ方針ヲ、如何ニ決定セントシタカ。今彼ノ考フル處ニコレバ、
人類ノ安寧幸福ノ爲メニハ、生産ノ増加ハ必要缺ク可カラザル條件デアル。而シテ生産ノ増加ハ
分業ヲ要スル。然ルニ分業ヲ原則トシテ生産ノ増加ヲ圖ルト云フ組織ハ、是レ即チ資本主義的生
産組織デアル。サレバ資本主義ハ社會進化ノ必然の一要素デアル。而モ資本主義ハ實際ニ於テ、
多數ノ獨立ナル生産者ヲ貧困化シテ、富ヲ少數ノ資本家ノ手ニ集中スルト云フガ如キ、社會的經
濟の大害惡ヲ生ジテ居ル。是レ如何ナル理由ニヨルカト云フニ、ツマリ資本主義ハ私有財産制度
ト自由競争トニ伴ナフテ發達シテ居ルカラデアル。併シ私有財産モ亦自由競争モ、必ズシモ資本
主義ノ本質的ナ不可缺的ナ要素デナイ。サレバ吾人ハ此等ノ制度ヲ資本主義ヨリ排除シテ、而モ
其ノ勝レタル特色ヲ保持スルコトガ出來ル。而シテ今ヤ西歐諸國ノ先覺者ハ、此ノ理ヲヨク會得
シテ、資本主義ノ優勝ナル特色ヲ、公産主義ニ攝取セシメテ、以テ完全ナル社會組織ヲ建設セン
ト考ヘルニ至ツタノデアルガ、此ノ際ニ當テ、露西亞民族ガ原始的ナルみゝる制度ヲ今日マ保
存シテ居ルト云フコトハ、彼等ニトツテ甚ダ有益ナル條件トナツテ居ルノデアル。要スルニ露西
亞民族ハ、西歐諸國民ノ發達サセタ資本主義ノ弊害ヲサケ、其ノ優勝ナル諸特色ヲみゝる制度中

ニ攝取シテ、みゝる制度ノ内容ヲ大ニ豐富ニシ、高等ナルモノトナラシムル事ニヨリテ、理想的ニ完全ナル社會組織ヲ發達サセルコトガ出來ルノデアル。サレバ資本主義ノ優勝ナル諸特色ヲ攝取スルコトニヨリテ、みゝる制度ヲ實質的ニ發達サセルト云フコトガ、即チ露西亞民族ノ社會政策ノ根本の大方針デアル可キモノデアル。

只今述ベシ處ニヨリテ察知サレル如ク、ちえるにしえぐすきーハ大ニみゝる制度ヲ重要視シ、すらゞ主義者ノ説ニ接近シテ居ルガ、而モすらゞ主義者ノ見ル處トハ大ニ異ナレル點ガアル。モツトモ彼モ始メハみゝる制度ノ社會的價值ニ就テ、すらゞ主義者ト同様ナ考ヘヲ抱イテ居ツタノデアル。併シ其ノ後彼ハみゝる制度ノ弱點、殊ニ其ノ箇人ヲ抑壓スル弊害ヲ意識シテ來タ。尙ホ彼ハみゝる制度ハ露西亞民族或ハすらゞ民族特有ノ制度デハズクシテ、一ノ一般のナ歐洲的制度デアルコトヲ認め、更ニ社會的經濟的發達ノ低キ階段ヲ表示スルモノデアルコトヲモ認メタ。換言スレバ、彼ハすらゞ主義者ノ如ク、みゝる制度ハすらゞ民族精神ノ特殊の產物トモ考ヘネバ、又或西歐主義者ノ如ク、もすこゝ國家ノ人爲の產物トモ考ヘズ、之ヲ以テ嘗テ總テノ民族ニ共通ナリシ一ノ原始的の制度デアルガ、特定ノ歴史の事情ニヨリテ、歐洲ニ於テハ獨リ露西亞或ハすらゞ民族間ニ於テノミ保存サレタモノ、ツマリすらゞ民族ノ進歩ノ遲緩ナリシ結果、今日マデ保存ザレシモノト考ヘタノデアル。而モ是レト同時ニ、彼ハ西歐ニ於ケル經濟的社會的進歩ノ今日ノ危機ニ鑑ミテ、露國ノ進歩ノ遲緩ナリシコトガ、種々ナル弊害ヲ生ジテ居ルニ係ラズ、其ノみゝる制度ヲ存續セシメタル事ニ於テ、重大ナル意味ヲ有スルモノト考ヘタ。而シテ此ノ思想ハツマリ彼ノ社會

進化論ノ一原理ニ基ヅイテ立テラレテ居ルノデアル。其ノ一ハサキニ述ベシモノニシテ、即チ「進化ノ最高階段ハ其ノ形態ニ於テ原始階段ニ均シキモノデアル」ト云フ觀念デアツテ、其ノ二ハ「原始のナ人民ハ、大ニ進歩セル人民ノ成業ヲ、必ズシモ一切ノ中間的階段ヲ通過スルヲ要セズシテ、受容シ得ルモノデアル」ト云フ觀念デアル。此クテちえるにしえづすきハ、露西亞は最低階段ヨリ直チニ一足飛ビニ、最高階段ニ移ルコトガ出來ルト考ヘタノデアル。要スルニちえにしえづすきノ考ヘニヨレバ、全體カラ見レバ、資本主義ハ社會進化ノ一ノ必然的階段デアルガ、而モ尤トモ進歩的ナ人民ガ、先ヅ此階段ニ達シテ、其ノ優勝ナル特色ヲ十分ニ發揮スルト同時ニ、之レニ伴ナフ弊害ヲモ明ラカニ證明スルニ於テハ、進歩ノ後レタル他ノ人民ガ、後ヨリ進歩シ行ク爲メニハ、必ズシモ自カラ右ノ階段ヲ通過スルヲ要シナイ、只其ノ優勝ナル諸特色ノミヲ學ンデ、之ヲ自分ニ攝取スルコトガ出來ル。此クテ進歩ノ後レタル人民ガ、ヨク社會進化ノ原理ヲ理解スルニ於テハ、尤トモ進歩的ナ人民ガ、資本主義ノ階段ヲ通過シテ後ニ、達セントスル其ノ高等ナル階段ニ、自カラ資本主義ノ階段ヲ通過セズシテ、直チニ到達スルコトガ出來ル。サレバ露西亞民族ハ西歐諸國民ノ資本主義階段ニ於ケル經驗ニ鑑ミテ、又資本主義階段ノ後ニ來ル可キ最高階段ノ形態ト、同様デアアル可キ形態ヲ有スル原始的階段ヲ、保存シテ居ルコトヲヨク意識シテ、ヨロシク資本主義階段ヲ飛ヒ越ヘ、直チニ最高階段ニ上ルコトヲ、大目的トナス可キモノデアル。

今西歐先進國民ノ發達ガ、資本主義ノ階段ノ次ニ達ス可キ階段ハ、果シテちえるにしえづすきノ考ヘシガ如ク、社會主義ノ階段デアリ、且ツ夫レカ最高階段デアルヤ否ヤハ、別問題トシテ、

トニカク彼ハ一方ニ於テハ、社會進化ノ全體ヨリ見レバ、資本主義ハ一ノ必然的階段デアルコトヲ認メタト同時ニ、他方ニ於テハ、箇々ノ民族或ハ國民ガ、必ズシモ悉ク皆ナ自カラ此ノ階段ヲ通過スルノ必要ナキモノト考ヘタコトハ大ニ注意ス可キ點デアル。併シ實際ニ於テ、彼ノ死後ノ露國ハ、ヤハリ自カラ資本主義ノ階段ニ上ツタノデアル。而シテ夫レガ爲メニ彼ノ熱望セシガ如キ大革命ガ輓近ニ起ツタノデアツテ、若シ露西亞自身ニ於テ資本主義ガ大ニ發達シナカツタナラバ、恐クハ輓近ノ大革命ハ起リ得ナカツタデアラウト思ハレル。要スルニ西歐主義ノ代表的思想家モ、ヤハリ一般ニみゝる制度ヲ大ニ重要視シ、之ヲ保持シ否ナ之ヲ大ニ發達サセルコトニヨリテ、以テ露國ノ進歩ヲ圖ラントシタノデアルガ、併シ實際ノ事實ハ其ノ空想デアルコトヲ證明シテ居ル。彼等ガ資本主義ヲ通過セズシテ到達セント望ミタリシ其ノ目的ハ、決シテ彼等カ考ヘシカ如クニシテ、到達シ得ラルルモノデナク、ヤハリ或度ノ資本主義ノ發達ヲ經タル後ニ、始メテ達シ得ラルルモノナルコトハ、彼等ノ時代以後ノ露國ノ歴史ハ明ラカニ之ヲ證明シテ居ルノデアル。

却説余ハ以上數節ニ於テすらゞ主義及ビ露西亞主義ノ思想、并ニ之レニ對抗シテ發達セル西歐主義ノ思想ヲ研究シテ、彼等ガ一般ニ資本主義ノ時代ヲ通過セシメズシテ露國ノ進歩ヲ圖ラントセル思想ノ根底并ニ其ノ畫策ノ如何ナルモノデアリシカラ究明シ、而シテ其等ノ思想并ニ畫策ガ、其ノ後ノ露國ノ現實ナル歴史ニ徴シテ、根本的ニ謬ツテ居ツタコトヲ明ラカニシタト信ンズルガ、終リニ彼等ニ次デ發達セル主觀主義派又ヒ客觀主義派ノ思想ヲ研究シテ、其ノ中ニ社會進化的資本主義トノ關係ガ、如何ニ觀念サレテ居ルカヲ、考察シテ見タイト思フ。